

2021年3月25日


自治医科大学附属さいたま医療センター 皮膚科で


皮膚真菌症が疑われた患者さんへ

(医学系研究に関する情報)

自治医科大学附属さいたま医療センター皮膚科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られるデータをまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】 2021年次皮膚真菌症疫学調査

【研究機関】  自治医科大学附属さいたま医療センター皮膚科

【研究責任者】  さいたま医療センター皮膚科 教授 出光俊郎

【調査の概要】 当院および19の共同研究機関を2021年1月1日～2021年12月31日に受診した新たな皮膚真菌症患者を対象とし、対象患者の疾患名、病型、年代、性別、受診月を調査します。必要に応じ、通常の皮膚真菌症患者の診療と同様に直接鏡検、真菌培養を行ない、原因菌が同定された患者については原因菌の種類も記録します。19施設の全データが集まり次第、集計、まとめ、疫学調査結果として報告します。

【調査の目的】 白癬、カンジダ、マラセチア感染症を中心とする皮膚真菌症は皮膚科新患の1/8を占める代表的皮膚疾患です。皮膚真菌症は生活環境の影響を大きく受けるほか、土着の真菌もあれば輸入真菌もあり、時代により流行廃りがあります。日本医真菌学会は皮膚真菌症の時代による変遷を信頼の置けるデータとして残すべく、1992年以降5年毎に全国多施設共同で皮膚真菌症の疫学調査を行っており、今回、埼玉医科大学総合医療センターが中心となり、2021年次の疫学調査を行なうことになりました。本調査は、本

邦で唯一行なわれている皮膚真菌症の全国調査です。本邦の皮膚真菌症の変遷を知る上で、極めて貴重なデータであることは間違いなく、必ず行なわなければならない調査であると言えます。

【調査の方法】<sup>1)</sup>調査の概要に記載したとおりで、当院および19の共同研究機関を2021年1月1日～2021年12月31日に受診した新たな皮膚真菌症患者(まったくの新患と別疾患で受診した再来患者で皮膚真菌症の新規診断がついた患者)を対象とし、対象患者の疾患名、病型、年代、性別、受診月を調査します。必要に応じ、通常皮膚真菌症患者の診療と同様に直接鏡検、真菌培養を行ない、原因菌が同定された患者については原因菌の種類も記録します。通常診療の範疇で得られる臨床、検査データを流用するもので、データの取り扱い上、個人が特定される可能性はありません。

【対象となる患者さん】<sup>2)</sup>2021年1月1日～2021年12月31日に自治医科大学附属さいたま医療センターを受診した新たな皮膚真菌症患者さんを対象にしています。

【外部への情報提供】疾患名、病型、年代、性別、受診月、原因菌が同定された患者については原因菌を調査用紙に記入し、書留で埼玉医科大学総合医療センター皮膚科に郵送します。

【個人情報の取り扱いについて】研究で使用する診療情報には、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は含みません。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究代表機関および研究代表者】  
埼玉医科大学総合医療センター皮膚科 福田知雄

【研究分担施設および研究責任者】

弘前大学皮膚科	澤村大輔
順天堂大学浦安病院皮膚科	須賀 康
まるやま皮膚科クリニック	丸山隆児
帝京大学溝口病院皮膚科	下山陽也
奥田皮膚科クリニック	奥田長三郎

金沢医科大学皮膚科	望月 隆
鳥取大学医学部皮膚病態学	山田七子
楠原皮膚科医院	楠原正洋
のぐち皮ふ科	野口博光
琉球大学皮膚科学教室	山口さやか
長崎大学皮膚科	竹中 基
帝京大学ちば総合医療センター皮膚科	佐藤友隆
はた皮膚科クリニック	畑 康樹
仲皮フ科クリニック	仲 弥
関西ろうさい病院皮膚科	福山國太郎
天理よろづ相談所病院皮膚科	田邊 洋
自治医科大学附属さいたま医療センター皮膚科	出光俊郎
さとう皮膚科クリニック	佐藤俊樹
渡邊医院	渡邊晴二

【研究の資金源等，関係機関との関係について】 この研究は，通信費以外に費用は必要なく、通信費に関しては皮膚科一般研究費を使用します。また、企業等の第三者機関からこの研究のための資金提供や労務提供は受けていませんので，利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】 この研究に参加を希望されない場合は，下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし，登録後は患者さん個人と登録データを結びつけることができないため，患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

自治医科大学附属さいたま医療センター 皮膚科 講師 梅本尚可  
〒330-8503 埼玉県さいたま市大宮区天沼町1-847  
電話：048-647-2111 FAX：048-648-5188

【苦情申出先】

自治医科大学附属さいたま医療センター総務課（電話048-648-5225）

